



米空軍C130J輸送機から降下する陸自第1空挺団
=1月31日、静岡・東富士演習場 (DVIDS)

陸自300人米軍機から降下

静岡・東富士訓練強行

陸上自衛隊東富士演習場（静岡県御殿場市）

裾野市と小山町で
パラシュート降下部隊

の第一空挺（じゅうてい）
団（千葉・齋志駐屯地）
が、1月31日～2月2日

の間で、米空軍
輸送機を使った大規模な
降下訓練を始めました。

地元の平和団体は
「使用協定に違反する
日本一体の訓練で、日本
を戦争に巻き込むも
の」と批判しています。

米国防総省映像情報
配信サービス（DV
DS）の導入・ニュー
スによると初日の31

日、在日米軍横田基地
(東京都多摩地域) 配備と米アーカンソー州

からの飛来機を含むC
130J輸送機の機から
第一空挺団の隊員約

300人がパラシュー
ト降下し、物資投下な
ども行いました。

防衛省・自衛隊から
の機材・資材や静岡県御殿場市への
情報提供・通報による
と、3日間で空挺団員
約500人、米空軍C
130J輸送機最大15
機が参加するとしてい
ます。

1空挺団の降下訓練は
2018年11月から各
地の演習場で行われ
回目。東富士演習場で
の訓練は4回目です。

130J輸送機からの第
1空挺団の降下訓練は
2018年11月から各
地の演習場で行われ
回目。東富士演習場で
の訓練は4回目です。

抗議行動の主催者は
陸上自衛隊立川駐屯地
に対し「事故が多発す
る飛行モード転換を市
街地で行うことにな
り、住民は不安の中で
生活する」とことなる。
住宅密集地での飛来・
訓練は認められない」
と要請しました。

す。おとな、高齢者が
頑張って、憲法を無傷
で次の世代に残さなければ
れは」と力をこめまし
た。